



こんにちは 日本共産党府議会議員
さこ祐仁 議会報告

2011年1月
 連絡場所
 日本共産党
 813-

新年挨拶回りの途中で、居住支部の方から携帯に連絡が入りました。「織屋の連帯保証人になっていたが、その織屋が不渡りを出した。相談にのってくれ」とのこと。

「昨年末に何軒かの織屋が倒産した」と業界では言われています。売掛金の回収がこの不況で進まない。そして運転資金が不足している中で起こっています。

今働く労働者の賃金(年収)がこの12年間で61万円も減り、家計・内需が低迷する一方で、日本の資本金10億円以上の大企業は、労働者や

中小企業の単価切りなどで「お金が余ってたまらない。使い道に困っている」といわれる様に244兆円もの内部留保金あります。

この余っているおカネを労働者の賃金に回すことで内需が生まれてくると財界のシンクタンクのトップも言っています。

「3.5%で全民間労働者の毎月の賃金を1万円引き上げられる。また3.2%で今の非正規雇用を正規雇用にできる」と言われています。

「ワンパッケージ」の賃上げ政策実行を

政治の力で、①労働者派遣法を抜

本改正して非正規社員を正社員にする。②中小企業にきちんと手当を

しながら最低賃金を時給1000円以上に引き上げる。③雇用の7割を

抱える中小企業を本格的に支援して大企業の労働者との賃金格差を

なくしていく。④日本航空のような無法解雇をやめさせて解雇規制の

ルールを強化する。このことを共産党は提案しています。

家計や内需を元気にして景気の回復を実現しましょう。



1月2日天神さんで訴える
 こくた恵二国会対策委員長・衆議院議員
 くらた市会議員
 わたくし、さこ祐仁府会議員

各地域で元気に訴えています！ 声をかけ



各学区後援会の方と連日宣伝行動に参加しています。

中村さとの予定候補の1千回宣伝に励まされ



1年1月16日 NO104号

所

産党上京生活相談所

13-2117

内需を増やし

景気回復を！

新年挨拶回りの途中で、居住支部の方から携帯に連絡が入りました。

「ワンパッケージ」の賃上げ政策実行を

いけてください。



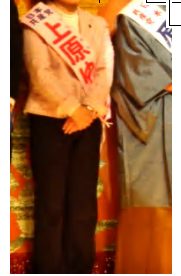


民商室町支部新年会に参加

日本共産党議会報告会

嘉楽中学校にて
1月23日(日) お昼2時から
弁士
こくた恵二国会対策委員長・衆院議員
さこ祐仁府議　くらた共子市議
中村さとる市会予定候補 他

よ。中村さとる予定候補の1千回宣伝に励まされ、2月25日までに、500回の宣伝に挑戦します。



1月10日
援会、毎年
別公演の鶴
い地方選挙
「府民のい
の実現へ向
意を語りまし



10日、京都府日本共産党後、毎年恒例の前進座・初春特演の観劇のつどいで、いっせ方選挙の候補者を代表して、いのち・暮らしを守る政治現へ向け」全力で奮闘する決吾りました。